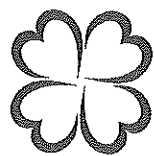


令和4年度

事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



Kōfukusō

社会福祉法人 幸福荘

岸和田市神須屋町409番地の1

事業者	ページ
社会福祉法人 幸福荘 昭和50年11月10日 (厚生省社 第928号) 2
事業所	ページ
軽費老人ホーム幸福荘 50名 昭和51年3月1日 (平成28年11月1日 全面建替え) 3
ショートステイ (併設) 7名 平成29年9月1日	
ケアハウス幸福荘 30名 平成11年9月1日 7
デイサービスセンター幸福荘 40名 平成11年9月1日 10
ケアプランセンター幸福荘 平成12年4月1日 13
ヘルパーステーション幸福荘 平成12年6月1日 15

社会福祉法人幸福荘 事業報告（令和4年度）

新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、行事やイベントなどを戻していきました。面会は入居者の生活や家族の想いを考慮し、時間制限や別室ではありますが継続して行っています。また、地域のフィットネスサロンは感染対策を講じ、夏から再開しました。

感染予防対策を講じていましたが、ケアハウスの入居者6名、デイサービスの利用者5名の感染者がありクラスターとなりました。感染した方は、一時的な入院もありましたが無事に退院されました。職員の感染や家族の感染により濃厚接触者に該当する者が多くあり、出勤できない職員がいる中でも勤務を調整しながら支え合ってくれたことに感謝します。

収入については、新型コロナウイルスの影響で在宅サービスの一時休業や縮小、感染による利用控え、施設入居者の入院や退所が多く稼働率が低下しました。施設と在宅サービス共に新規の利用者は減少しています。大阪府や岸和田市より物価高騰やコロナ支援の補助金を頂きましたが、減収となっています。

支出については、厨房機器や給湯器、空調、パソコン等の不調が多く取り替えを行うとともに、エアコンの洗浄など機器の保全にも努めました。新型コロナ感染症やロシアのウクライナ侵攻による原料や部品の不足から、予定をしていたケアハウスの浴室改修および厨房の改修工事は令和5年度に延期することになりました。電気とガス代の上昇は異常で、コロナ対策で換気を行いながら利用者の生活環境を勘案すると節約が無理な状況にあります。加えて、新型コロナの感染者対応として通常より消毒液や使い捨て手袋、ガウンの消耗品や衛生物品を使用しました。また、今年も介護現場の負担軽減のため、IT補助金を申請したところ、シフト作成ソフトが採択され導入（実際の稼働は令和5年度より）しています。今年度は、修繕や設備が予定より少なくなっていますが、賃金改定による人件費の上昇や物価高騰により、大幅な支出増となりました。

人材不足は社会的な問題で、とりわけ介護職員不足は深刻で募集をしても応募がありません。国は介護施設にも業務の効率化を図るためにITや介護ロボットの導入を進めています。令和6年4月に介護・障害・医療保険の同時改定があり、令和5年中旬に方向性が示されます。

今年から取り組んだ組織改革の深化と業務の見直し進め、社会情勢や福祉政策を把握し、法人経営を行って参ります。

軽費老人ホーム幸福荘 事業報告書（令和4年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

今年度も引き続き個別ケア及びグループによる機能改善運動プログラム、DAM 機器を使用した体操メニューをスケジュール化し心身機能の低下予防に取り組みました。その中でも特に、個別ケアに重点を置いたサービスを行っております。入居者が『本当に望んでいることを計画的に実現する』為に、入居者の『望みや心身状態』をより詳細に把握し『個別支援計画書』を作成し、人員を増員し提供体制作りを行っております。

今年度も昨年度と比較し新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、ワクチン接種を行っていますが、夏祭り等の行事も家族様の参加を見合わせ、各フロアで開催しています。面会については、面会室や人数制限を行いながら継続して行いました。

ショートステイ（併設型）は 4 室を対象に幸福荘の在宅サービスご利用者と特定申込み者の方を中心に取り組んできました。

前年度と比較し新型コロナウイルス感染が更に拡大している中で、入居者及び職員のワクチン接種を実施しております。また職員には定期抗原検査を実施し感染拡大防止に取り組んでおりますが、職員及び職員家族で一部陽性者がありましたが、入居者と職員でのクラスターは発生しませんでした。

②財務

軽費特定の入居率 100%、特定介護サービス提供率 94%を維持目標に取り組んでおりますが、重度や失費等に伴う退居者の増及び入院による影響で大きく、入居率 97.0%、特定介護サービス提供率 89.2%と大きく目標を下回りまわっております。

なお、新型コロナウイルスの影響については、昨年同様に面会・外出等の制限により入居者発症者はおらず 3 月末時点で上記介護サービス提供率への影響は出ておりません。また申し込み待機者は 3 月末時点で軽費特定 0 名となっております。

ショートステイにつきましては利用率 60%（4 室を基礎計算に）を目標に取り組んできましたが、特定入居の空きが続きロングショート枠の運用がうまくいかず、平均利用率が 34%（昨年同月比では 9%UP）と目標を下回りました。

③組織・人材

介護看護職員配置基準における比率は 3：1 に対して 2.5：1 の配置となっております。

半期の離入職状況は、入職：正職員 2 名 非常勤 2 名 離職：正職員 4 名 非常勤 0 名

介護福祉士資格取得率（常勤換算で）は 70%でサービス体制強化加算 I 取得を維持できております。

今年度は、必要な議案は各職で話し合い対応・実行しやすいように各階で企画運営会議、医務会議、給食会議を開催し、軽費特定会議は必要時に各職代表者の出席重要課題を重点に実効性が高まるよう取り組みを継続しています。

職員個々の能力と適正に応じた初級、中級、上級、指導者レベルの外部研修参加とあわせて職種連携や職員育成、スキル向上の強化にも継続して努めています。

2-1. 年間利用者数（軽費老人ホーム）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍者	49	49	48	47	48	49	49	48	47	50	49	49	582
退居者数	1	2	2	3	1	5	1	1	0	1	1	0	18
新規入居者数	1	1	1	1	4	2	3	1	0	3	0	1	18
待機者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	--

2-2. 要介護度別利用者状況（各月末）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
要支援1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2
要介護1	21	21	20	18	20	21	22	21	20	18	19	18
要介護2	11	11	12	14	15	15	18	17	17	19	18	18
要介護3	9	10	11	10	8	8	7	6	5	7	6	6
要介護4	3	3	2	2	2	2	1	2	3	4	4	4
要介護5	4	3	2	3	3	3	1	1	1	1	1	1
合計	49	49	48	48	48	49	49	48	47	50	49	49

2-3. 男女年齢層別（3月末）

	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 74歳	75~ 79歳	80~ 84歳	85~ 89歳	90~ 94歳	95~ 99歳	100 歳以上	計
男	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
女	0	0	0	3	11	17	14	2	0	47
合計	0	0	0	4	11	17	15	2	0	49

3-1. 年間利用者数（併設ショートステイ）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
要介護	4	6	4	4	8	6	6	6	5	7	6	5	67

3-2. 要介護別利用延日数（併設ショートステイ）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
要支援2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
要介護1	11	8	12	8	10	5	13	13	14	22	15	19	150
要介護2	23	17	19	18	16	15	7	8	6	9	24	0	162
要介護3	10	14	14	15	17	9	11	8	11	12	10	10	141
要介護4	0	0	0	2	0	2	2	2	2	2	2	5	19
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計日数	46	39	45	43	43	31	33	31	33	47	51	34	476

※4室 最大 120日/月（30日で計算）

4. 会議、委員会の実施

施設職員会議（月1回） サービス担当者会議（適時）
介護職員会議（月1～2回） 医務会議（随時）
感染症委員会（3ヶ月/回） リスクマネジメント委員会（3ヶ月/回）
広報接遇委員会（3ヶ月/回）

5. 実習生・ボランティアの受け入れ

ボランティア・・・新型コロナの為なし
職場体験・・・新型コロナにより中止

6. 健康管理

検尿（6ヶ月に1回） 健康診断（10/26） 夜勤者健康診断（4月）
体重測定（月1回） インフルエンザ予防接種（10/19、21）
レントゲン検診（10/26） 職員の定期抗原検査（3日に1回）
新型コロナワクチン接種、入居者・職員（5回目：12/10）

7. 設備・備品等の充実内容

パソコンの入替3台
居室エアコン、換気扇の洗浄
U字型歩行器 1台
自走式車椅子 1台
1階浴槽洗浄清掃（6月・11月）
非常用発電機のOILメンテナンス及び燃料入れ替え
感染症予防具（マスク・消毒液・防護服・グローブ等）の購入

8. 建物等修理・修繕内容

エアコン修理
浴室に換気扇を増設
ベランダ・外壁・外溝掃除（6月、12月）

9. その他

新型コロナにより入館の制限や禁止

10. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
4月	内部	接遇マナー	27名
5月	内部	ハラスメント	27名
6月	内部	虐待防止に関する理解	27名
7月	内部	個人情報の取り扱い	27名
8月	内部	不適切ケアと虐待	27名
9月	内部	感染症の予防と蔓延防止	27名
10月	内部	感染症対応	26名

11月	内部	認知症ケア	26名
12月	内部	身体拘束/介護現場での3つのロック 自立支援介護の実践	26名 3名
1月	内部	非常時対策	27名
2月	内部	コンプライアンス	27名
3月	外部	DWAT チーム員養成研修	1名

11. 年間行事

月	毎月の事項	行事	利用者関係	設備等
4月	【行事・アクティビティ】 誕生日お祝い	お花見、花見弁当 五月人形飾り付け		前年度事業報告 ナースコール点検
5月	歌レク(毎週日曜) 運動レク(毎週水曜)	春の弁当		空調フィルター掃除 ベランダ洗浄清掃
6月	作業レク 脳トレ	喫茶 七夕飾りつけ	避難訓練	
7月	茶話会(毎日)	喫茶		
8月	【利用者処遇】 DAMプログラム体操	喫茶 夏まつり		職員避難訓練
9月	地域交流 出張カット	敬老祝賀会		消防点検、非常ベル点検
10月	パワーリハビリ 個別機能訓練	行楽弁当	レントゲン検診 健康診断	空調フィルター点検 ベランダ洗浄清掃
11月	【利用者健康管理】	紅葉ドライブ 寿司の日	インフルエンザ予防接種 リース布団入替	ナースコール点検 職員避難訓練
12月	医師の往診 通院送迎	クリスマス会 喫茶	避難訓練	年末施設掃除(内・外)
1月	体温・血圧・体重 薬管理	新年祝賀会、初詣 鏡開き		
2月	【設備】	節分(甘酒) ひな人形飾り付け		受水槽掃除 水道水質検査
3月	EV・自動ドア点検	ひな祭り(甘酒)		次年度事業計画策定

ケアハウス幸福荘 事業報告書（令和4年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

ケアハウスの入居者の要介護認定率は83%で前年より4%上がり、在宅介護サービス利用率は70%となっています。

昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染対策を行いながら、クラブ活動や行事を通して、認知症および介護予防の取り組みを継続しました。岸和田市の推奨している「いきいき百歳体操」を地域の方はストップ継続しながら実施しております。

感染予防と蔓延防止に努めていましたが、入居者のみ6名が感染し11/30～12/9までクラブや面会等を中止しました。新型コロナワクチンの接種者率は97%となっています。

②財務

ケアハウス定員360名/年（月初の契約者）に対して、259名/年で入居率99.7%でした。申し込み待機者は3月末時点で5名ですが、入院や家庭の事情等で直ぐに入居できる方が少ない状況になっています。

建物や設備の老朽による修繕や更新を予定していましたが、新型コロナの流行や物品の高騰・品薄から来年度に延期となりました。

③組織・人材

人事異動や組織改定により、職員の協力体制を強化し業務を行っております。また、業務の見直しにより年末年始の食事時間変更などの取り組みを行いました。

2-1. 年間利用者数（ケアハウス）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
初日在籍者	29	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	359
退居者数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
新規入居者数	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
待機者数	7	7	8	8	8	8	6	6	6	6	6	6	...

2-2. 介護度別利用者状況（各月末）

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
自立	6	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5
要支援1	4	5	5	6	6	6	5	5	5	5	6	6
要支援2	9	9	9	9	9	9	10	10	9	9	9	10
要介護1	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4
要介護2	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	4	3
要介護3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2-3. 男女年齢層別（3月末時点）

	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100 歳以上	計
男	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
女	0	0	0	2	9	9	7	0	0	27
合計	0	0	0	2	9	11	8	0	0	30

3. 会議、委員会の実施

ケアハウス会議（月1回）

処遇会議（適時）

給食会議（月1回）

*広報接遇マナー委員会（3ヶ月/1回）

*感染症委員会（3ヶ月/1回）

*リスクマネジメント委員会（3ヶ月/1回）

4. 実習生・ボランティアの受け入れ

ボランティア・・・新型コロナの影響で今年度は受け入れ無し

5. 健康管理

体重測定（月1回）

レントゲン検診（10/26 実施）

インフルエンザ予防接種（本人、家族様での予約で30名が接種）

6. 設備・備品等の更新・充実内容

居屋の水回り配管の修理（12月）

厨房機器（ガステーブル・冷蔵庫）の修理（12月、2月）

AED入替（9月）

その他、設備等のメンテナンス

7. 建物等修理・修繕内容

ガス給湯器取り換え（9月、1月）

受水槽ポンプ取り換え（2月）

事務所改修工事（3月）

外壁・床等のひび割れ補修

ケアハウス浴槽、ボイラー工事（延期）

8. その他

新型コロナによる対応状況

- ・入館の継続制限（玄関閉鎖、インターホン）を行うが、面会・外出は可能
- ・玄関、2階食堂での体温測定継続（来荘者は37℃以上の場合入館不可）
- ・入居者・職員の手洗い・手指消毒・うがい・マスク着用の呼びかけを継続
- ・職員の定期抗原検査の継続
- ・コロナワクチン接種状況 入居者：29名（5回目まで接種終了）

9. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
3/7	オンライン	地域共生社会における軽費老人ホーム・ケアハウスの個別支援計画について	1名

10. 年間行事

月	毎月の事項	行事	利用者関係	設備等
4月	【行事・クラブ】 誕生日お祝い ラジオ体操(毎朝)	お花見、花見弁当 五月人形飾り付け 喫茶		前年度事業報告提出 ナースコール点検
5月	いきいき百歳体操 (毎週木曜日)	行楽弁当 喫茶		
6月	いきいき健康クラブ (月2～3回)	七夕飾りつけ 鉄板焼、喫茶	避難訓練	空調フィルター掃除 ベランダ等洗浄清掃
7月	映画鑑賞(第3日曜) 買い物会(月3回)	七夕 喫茶		
8月	パワーリハビリ	喫茶		
9月	【利用者関係】 冷蔵庫点検	鉄板焼 敬老祝賀会		配管洗浄(ろ過機) ※濾過石交換無し
10月	出張カット	10月祭礼 行楽弁当	レントゲン検診 インフルエンザ予防接種	空調フィルター掃除 職員避難訓練
11月	【入居者健康管理】 医師の往診	趣味の作品展 寿司の日、喫茶		ナースコール点検 ベランダ等洗浄清掃
12月	通院送迎 体温・血圧・体重測定	クリスマス会 喫茶(ぜんざい)	避難訓練	年末施設掃除(内・外)
1月	薬管理	新年祝賀会、初詣 鏡開き、喫茶		
2月	【設備】 EV・自動ドア点検	ひな人形飾り付け 節分(甘酒)、喫茶		受水槽掃除、水質検査 職員避難訓練
3月	風呂掃除	ひな祭り(甘酒) 喫茶		配管洗浄(ろ過機) 次年度事業計画立案

デイサービスセンター幸福荘 事業報告（令和4年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

質の向上の為、委員会活動や職員会議で話し合い取り組んでいます。個別の嗜好に応じた物品作りやおやつ作り等の活動を多く実施して楽しく過ごしていただきました。

カラオケ機器のコンテンツを使用した体操メニュー、個別機能訓練、集団リハビリ体操の実施により、介護予防を重視したプログラムの充実し機能向上に取り組めました。サービス内容を家族様や関係機関に発信するために「幸福通信」を毎月発行しサービス内容や取り組みを発信しました。デイサービスで初めて百寿を迎える方に盛大にお祝いしました。

②財務

地域包括支援センター、居宅介護事業所からの体験利用 25 名の依頼を受け、内 14 名の方が利用に繋がりましたが、長期入院や他施設、特定施設(幸福荘)への入所、また、利用者のコロナ発症により目標利用者数は達成できませんでした。引き続き、サービスを向上させると共に地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との連携を強化し、利用者増加につながるように努めていきます。

介護保険制度改定による新しい加算（科学的介護推進体制加算）を算定し、収入の増加を図りました。

8/10 以降～年末まで 職員、利用者、新型コロナ感染

11/26～28、新型コロナ感染拡大によりサービス休止（必要者のみ時間短縮も対応）

11/25、12/23、利用者抗原検査を実施するが感染拡大なし

③組織・人材

サービスは人材であることを認識・徹底し一人一人の個性を生かし持っている能力を業務に活かし、行事やレクリエーションの充実を行いました。会議等により、介護予防プログラム内容、製作物、おやつ作りの充実など必要なサービスを実施するための職員の技能向上に努めました。

2. 年間利用者数

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録者	介護	33	34	36	37	35	36	35	38	32	33	34	39	422
	予防	20	19	20	19	21	20	22	21	21	19	18	20	240
営業日		26	26	26	26	27	26	25	26	27	24	24	27	310
延べ利用	介護	291	306	295	294	305	324	335	296	268	293	306	348	3661
	予防	101	110	114	113	129	128	131	122	106	113	99	132	1398
1日平均利用者数		15.1	16.0	15.7	15.6	16.1	17.4	18.6	16.1	13.9	16.9	16.9	17.8	16.3

3. 会議、委員会等の実施

- ・ 職員会議（月1回） ・ 担当者会議（随時） ・ 部署会議（月1回）
- ・ 給食会議（月1回）
- ・ デイ企画会議（月1回） ・ デイ広報委員（月1回） ・ デイ物品（月1回）
- ・ 感染症委員会 ・ 広報接遇委員会 ・ リスクマネジメント委員会
- ・ 職員健康診断（10/26）

4. 実習生・ボランティアの受け入れ

実習生 ・ ・ ・ 新型コロナによりなし
 中学生職業体験 ・ ・ ・ 新型コロナによりなし

5. 設備・備品等の充実内容

空調フィルター掃除 風呂清掃・フィルター交換
 外壁・車両掃除
 机、椅子、車椅子の点検

6. サービス強化への取り組み

季節に応じ意欲低下防止、機能訓練を目的とした外出
 季節行事の取り組み（節分・ひな祭り・クリスマス等）
 施設内歩行訓練、下半身や上半身の運動
 誤嚥を防ぐ為の嚥下体操を昼食前に実施
 おやつ作り、作品・壁飾りの充実
 岸和田市の入浴モデル事業の受け入れは継続中（現在は利用者なし）
 感染予防対策の実施（マスク着用・検温・殺菌・換気・パーティション設置など）
 職員の定期抗原検査の実施

7. 研修

実施日	内外	研修内容	参加者
4/15	内部	法令遵守	7名
5/20	内部	プライバシー保護の取り組みについて	6名
6/17	内部	感染症対策	5名
7/15	内部	接遇マナー	6名
8/19	内部	介護技術向上（車椅子乗降）	4名
9/16	内部	認知症ケア	5名
10/15	内部	緊急時対応	5名
11/18	内部	感染症対策	6名
12/16	内部	身体拘束・高齢者虐待の禁止	5名
1/20	内部	非常災害時の対応	6名
2/17	内部	認知症ケア	5名
3/18	内部	接遇マナー	6名
/23	外部	DWAT 研修	1名

8. 行事等

月	行事・イベント	レクリエーション	活動
4月	・誕生日会 ・書道教室 ・桜見物(外出)	・缶釣り ・ちょっとティッシュ取って ・ホールインワン	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
5月	・誕生日会 ・書道教室	・竹の子釣り ・映画観賞 ・うなぎ釣り ・橋渡し	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
6月	・誕生日会 ・おやつ作り ・書道教室 ・避難訓練	・ペットボトル起こしたってー ・サイコロ倒し ・映画観賞	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
7月	・誕生日会 ・七夕 ・書道教室	・缶ころがし ・風船で遊ぼう ・おやつ作り スリッパ飛ばし ・ボール送り	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
8月	・誕生日会 ・書道教室 ・盆踊り(夏祭り)	・射的 ・映画観賞 ・玉入れ ・ちょっとティッシュ取って	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
9月	・誕生日会 ・書道教室 ・敬老祝賀会	・ジャンプでシュート ・芋掘り ・ピンポンカップイン ・だんじりゲーム	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
10月	・誕生日会 ・芋掘り ・書道教室 ・運動会	・お手玉とり ・ボール転がし ・ピンポンカップイン ・ビデオ鑑賞	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
11月	・誕生日会 ・書道教室	・芋掘り ・缶めくり ・カップ転がし ・お手玉投げ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
12月	・誕生日会 ・避難訓練 ・書道教室 ・クリスマス会	・サイコロ倒し ・ジャンプでシュート ・お手玉投げ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
1月	・誕生日会 ・おやつ作り ・書道教室 ・正月イベント	・正月遊び ・玉入れ ・ピンコン玉入れ	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
2月	・誕生日会 ・作品作り ・書道教室 ・節分	・鬼たいじ ・玉入れ ・輪になって ・ペットボトル起こし	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり
3月	・誕生日会 ・おやつ作り ・書道教室 ・ひな祭り	・巻き巻きゲーム ・色分けゲーム ・ジャンプでシュート ・ちょっとティッシュ取って	リハビリ体操 個別リハビリ 小物・作品づくり

ケアプランセンター幸福荘 事業報告（令和4年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

利用者には、定期的な訪問以外に個別の事情に応じた対応を行い、介護保険ではサービス提供できない場合は、有償サービスなどと併用しながら必要な支援を行いました。

新規ケースや困難ケースなど利用者の動向を会議や日々の業務で報告・話し合いを行うことにより共有をおこない担当者不在時の対応等もスムーズに行なえるようにしました。

事業所にはできるだけ訪問し状況確認を行うとともに、医療機関には必要書類を持参し、本人面接以外の医療相談や看護師等の関係者から得た情報を事業所に報告し、再開時などスムーズにサービスが利用できるようにしました。

各事業所で、新型コロナウイルス感染者があり振り替えや代替え対応を行い利用者に必要なサービス提供を行いました。

②財務

新規利用者は短い期間での施設入所や入院になり利用者の入れ替わりが多くあり、作成件数は減少しました。介護予防・日常生活総合事業で、要支援認定者の計画作成を地域包括支援センターから受託はできるだけ引き受けました。また、市役所からの認定調査依頼は積極的に受け入れ件数は増加しています。

③組織・人材

事業所会議を定期的開催し新規利用者や変動のある利用者について報告を行い、必要な事項は話し合いや伝達を行い事例の共有や相互相談を行ないフォローする体制に取り組んでいます。通知などの資料作成・回覧・研修を行い、専門性を高めました。

いきいきネット相談支援センターと兼務したことで、地域の相談会や体操教室に参加し地域とのネットワーク構築に繋がりました。

2. 年間利用者数

件数/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要支援1	15	12	12	12	11	11	10	10	10	9	9	11	132
要支援2	7	7	7	7	7	7	8	8	7	9	7	8	89
要介護1	16	16	19	19	18	20	20	19	18	15	16	16	212
要介護2	21	21	22	21	20	20	16	14	13	15	13	14	210
要介護3	1	1	3	4	5	5	5	3	4	4	5	6	46
要介護4	4	4	3	4	5	5	5	4	5	4	6	5	54
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	65	62	67	68	67	69	65	59	58	57	57	61	755

年間 要支援認定者 221名 月平均 9.2名/人
 要介護認定者 534名 月平均 22.3名/人

3. 会議・委員会の開催

部署会議（随時）

サービス担当者会議（月1回以上 随時）

接遇広報委員会 リスクマネジメント委員会 （3ヶ月/回）

4. その他

職員健康診断（10/26）

新型コロナ対策により物品や消耗品の購入

入館の継続制限（玄関閉鎖、インターホン）の対応

職員の定期抗原検査の継続

5. 研修

実施日	内部・外部	研修内容	参加者
4/4	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
4/19	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
5/11	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
5/31	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
6/17	外部	介護支援専門員協会 総会	1名
6/18~19	外部	認定ケアマネージャー研究大会	1名
6/27	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
7/22	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
8/1	外部	主任介護支援専門員更新研修	1名
8/31	外部	地域包括支援センター法定外研修	2名
9/21	外部	岸和田市介護保険課法定外研修	2名
10/28	外部	地域包括支援センター法定外研修	1名
11/17	外研	福祉用具展示会	1名
1/20	外研	ケアマネ協会 事例検討会	1名
1/27	外研	社会貢献オンライン研修	1名
2/17	外研	自立支援協議会研修	1名

ヘルパーステーション幸福荘 事業報告（令和4年度）

1. 基本目標への取り組み

①サービス

施設入居者へのサービスでは、利用者個々の心身状態やニーズに細やかな対応に努め、施設職員・在宅サービスチームと連携を図りました。

在宅利用者へのサービスでは、生活支援（調理・掃除・洗濯・買物代行）や身体介護（排泄・入浴）、末期がんのターミナルの看取り、認知症の一人暮らし高齢者、精神障害者のケースに対応し支援を行いました。また、ヘルパーが入浴動作を見守りし、3ヵ月で一人での入浴が可能になり、サービス終了したケースもあります。

②財務

法人外の居宅介護支援事業所（地域包括・萬寿園葛城の谷、地域包括・萬寿園中部、萬寿園、ホワイト東岸和田、ふらっと、歩む、緑ヶ丘、わき、ケアプランセンターJ、のばな）、訪問看護（かつらぎ、いちむじん、デューン、にじいろ）と連携。登録利用者人数は昨年(43人/月平均)より、増えています(48人/月平均)。

過去の実績から法人外の居宅介護支援事業所からの訪問依頼を受けることが増えているが、人員不足もあり、お断りすることも多くなっています。

③組織・人材

ヘルパー業務に即した研修内容で、内部研修を毎月実施し知識を深め質の高いサービスに取り組んでいます。6月から施設職員1名が、10H程度/月・登録ヘルパーとして動いています。ヘルパー6名でのサービス体制のため、新規依頼があっても受け入れが難しい状況です。

2. 年間利用者数

月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録者	介護	25	26	29	29	29	28	30	29	29	29	26	24	332
	予防	22	22	21	19	19	20	21	22	21	20	23	25	249
提供時間	生活	81	89	89	85.5	87.5	78.5	82	86	72	71.5	66	67	955
	身体	107	114.5	147.5	151.5	147.5	138	134.5	141	176	148.5	119	142	1667
	予防	75.5	80.5	80.5	75	78	87.5	84	89	84.5	76.5	87	112	1010
	有償	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		268	283	317	312	313	304	300.5	316	307.5	296.5	272	321	3610.5

3. 会議・委員会の開催

部署会議（月1回） ヘルパー会議（月1回） サービス担当者会議（随時）

4. その他

職員健康診断（10/26）

新型コロナワクチン 4 回目接種

新型コロナ対策により物品や消耗品の購入

入館の継続制限（玄関閉鎖、インターホン）の対応

職員の定期抗原検査の継続

5. 研修

実施日	内部・外部	研修内容	参加者
4/23	内部	プライバシー保護はなぜ大切か	5名
5/28	内部	安心感のある接遇について	5名
6/18	内部	クレーム・苦情の対応	5名
7/23	内部	熱中症と食中毒を防ぐ	5名
8/27	内部	低栄養予防のポイント	5名
10/29	内部	高齢者の消費者被害について	5名
11/26	内部	認知症の人への声かけ&接し方 12 のテクニック	5名
12/17	内部	高齢者の冬の健康管理	5名
1/28	内部	虐待防止について	5名
2/25	内部	利用者の生活歴を知る	5名
3/18	内部	自分を守る介助術	5名

個別研修	
1	わかる介護録の書き方
2	薬の正しい使い方を知る
3	人の最期について
4	認知症の理解を深め、利用者との関わり方を考える
5	介護現場のリスクマネジメントとは
6	高齢者や生活弱者をとりまく現代社会の問題について理解を深める